

平成31年度修士課程（外国人留学生選抜）問題 目次

		ページ
日本語試験		2~4
専門試験		ページ
文化動態論	共生文明論	5~7
	アート・メディア論	8~10
	文学環境論	11~12
	言語生態論	—

平成三十ー（一〇一九）年度

大阪大学大学院文学研究科（修士課程／外国人留学生選抜）入学者選抜試験問題

日本語試験

〔問題用紙は三枚あります。〕

（一枚目／三枚中）

次の文章を読んで、後の問い合わせに日本語で答えなさい。答えはすべて解答用紙に書きなさい。なお、この問題用紙は縦書きですが、解答は横書きでかまいません（解答用紙は横書きの仕様になります）。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

大島尚編（一九八六）『認知科学』新曜社、一二頁／五頁末尾まで

(1枚目／3枚中)

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

大島尚編（一九八六）『認知科学』新曜社、一頁より五頁末尾まで

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

大島尚編（一九八六）『認知科学』新曜社、一頁～五頁末尾まで

出典：大島尚編（一九八六）『認知科学』新曜社、一頁～五頁末尾まで

注 本文中、ゴシック体で書かれている語は本書においてキーワードとなつてゐる語である。なお、本文中における注（＊部分）の内容は省略した。

問 1 傍線部（a）～（e）の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

- （a）後世に （b）享受し （c）何気なく
（d）過言ではない （e）強いて

問 2 空欄 [I] やおよび [II] にそれぞれ入る語句の組み合わせとして最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

- （ア）I しかし II さらに
（イ）I さらに II ただし
（ウ）I ただし II そこで
（エ）I そこで II だから
（オ）I だから II しかし

問 3 認知科学とコンピュータの関係について、本文の内容に即して簡潔に説明しなさい。

問 4 認知科学がどのような科学であるかについて、本文中で述べられていることを簡略にまとめたうえで、あなた自身は、この認知科学に興味を持つかどうかを、理由をあげて述べなさい（全体で八〇〇字程度）。なおその際、興味を持つ、持たないのどちらの立場から論じてもかまわない。

平成31（2019）年度
大阪大学大学院文学研究科（修士課程／外国人留学生選抜）入学者選抜試験問題
文化動態論専攻 共生文明論コース 専門試験

[問題用紙は3枚です。]

(注意事項)

- 添付されている問題は、問1、問2、問3である。3題すべてに解答すること。
- 解答は、日本語、または英語で、解答用紙に記入すること。
- 解答用紙には、解答する問題番号などを、それぞれの解答の冒頭に記入すること。
- 中辞典程度の英語辞書の持込可。ただし、電子辞書は不可。

(1枚目／3枚中)

問1 次の（a）～（e）から1つを選び、日本語、または英語で解答しなさい。なお、選んだ項目のアルファベットを明記すること。

(a) 「文化資源」をもとにした地域再開発について、事例をあげつつ述べなさい。

(b) 史料批判の方法について、具体例を示しつつ述べなさい。

(c) 19世紀の末には、列強が直接戦火を交えることはなかったが、東アジアやアフリカで、列強は地域の国家と大規模な戦争を行った。その結果、地域のパワーバランスにどのような変化が生じたか。その影響について述べなさい。

(d) 「帝国主義的ノスタルジア」(imperialist nostalgia) が問題視される理由を、具体的な例をあげて説明しなさい。

(e) アジアから任意の地域を選び、そこでの文化財の流出と保護の問題について、具体的な例をあげて概述しなさい。

問2 次の（a）～（g）から2つを選び、日本語、または英語で解説しなさい。なお、選んだ項目のアルファベットを明記すること。

(a) 黄禍論 (Yellow Peril)

(b) タックス・ヘブン (tax haven)

(c) 居留地

(d) NIMBY (Not In My Back Yard)

(e) 龍門石窟

(f) EEZ (Exclusive Economic Zone)

(g) カルチュラル・スタディーズ (cultural studies)

問3 次の文章を読んで、以下の問い合わせに答えなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。

出典は下記の（ ）内に記したとおりです。引用部分は、“Form is unquestionably important,”で始まり、“a self-fulfilling prophecy of national unity.”で終わる1パラグラフです。なお、下線部は、パラグラフ末尾の“the erasure of regional difference becomes a self-fulfilling prophecy of national unity”に引かれています。

(Michael Herzfeld, ANTHROPOLOGY AND THE POLITICS OF SIGNIFICANCE,
Etnográfica, Vol. IV (1), 2000, p. 11 より抜粋、一部改変)

問い合わせ。下線部の意味を本文の内容をふまえて、日本語、または英語で説明しなさい。

(3枚目／3枚中)

平成 31 (2019) 年度
大阪大学大学院文学研究科（修士課程／外国人留学生選抜）入学者選抜試験問題
文化動態論専攻 アート・メディア論コース 専門試験

[問題用紙が 1 枚、別紙が 2 枚あります]

(1 枚目／3 枚中)

問 1 次に挙げる 8 つの用語もしくは固有名の内から自由に 5 つを選び、それぞれを 5 行程度の日本語で説明しなさい。

- | | |
|----------------------------|----------------|
| (1) スター・システム | (2) ヴィム・ヴェンダース |
| (3) プリミティヴィズム(Primitivism) | (4) 石川欽一郎 |
| (5) 市川團十郎 | (6) フィジカル・シアター |
| (7) 辰野金吾 | (8) 帝冠様式 |

問 2 次に挙げる 4 つの設問 A～D の内から自由に 2 つを選び、日本語で解答しなさい。

A. 別紙 1、2 の写真 (①：三菱一号館、②KITTE (旧東京中央郵便局)、③国際子ども図書館 (旧帝国図書館)) を見て、以下の問い合わせに答えなさい。

- 1: それぞれの建物の建築様式・スタイルの特徴を簡潔に記述しなさい。
- 2: ①と②と③を比較し、歴史的建造物の保存・再利用に対する三者のアプローチの違いをまとめ、その背景にある思想・文化について考察を加えなさい。

B. 現代演劇では、いわゆる多言語演劇 (2 言語以上の言語を使って行う演劇) が数多く見られます。この多言語演劇が盛んになっている今日的な背景、状況などを踏まえながら、その現代演劇における意義について論じなさい。

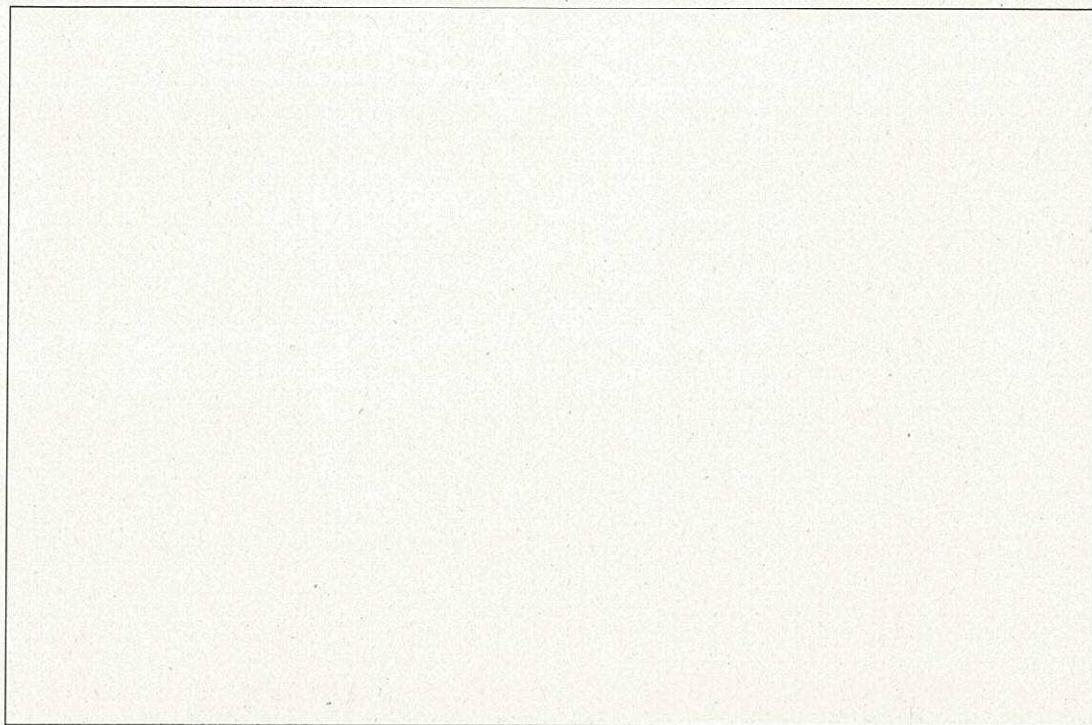
C. 芸術学と人類学の関係について具体例をあげながら論じなさい。

D. 上演芸術や映画などの領域で問題とされる「文化の盗用」「ホワイトウォッシング」について説明し背景を述べよ。

(2 枚目／3 枚中)

■別紙 1

①三菱一号館：



出典：https://upload.wikimedia.org/wikipedia/commons/9/93/Mitsubishi_Ichigokan_Museum.JPG

② KITTE（旧東京中央郵便局）

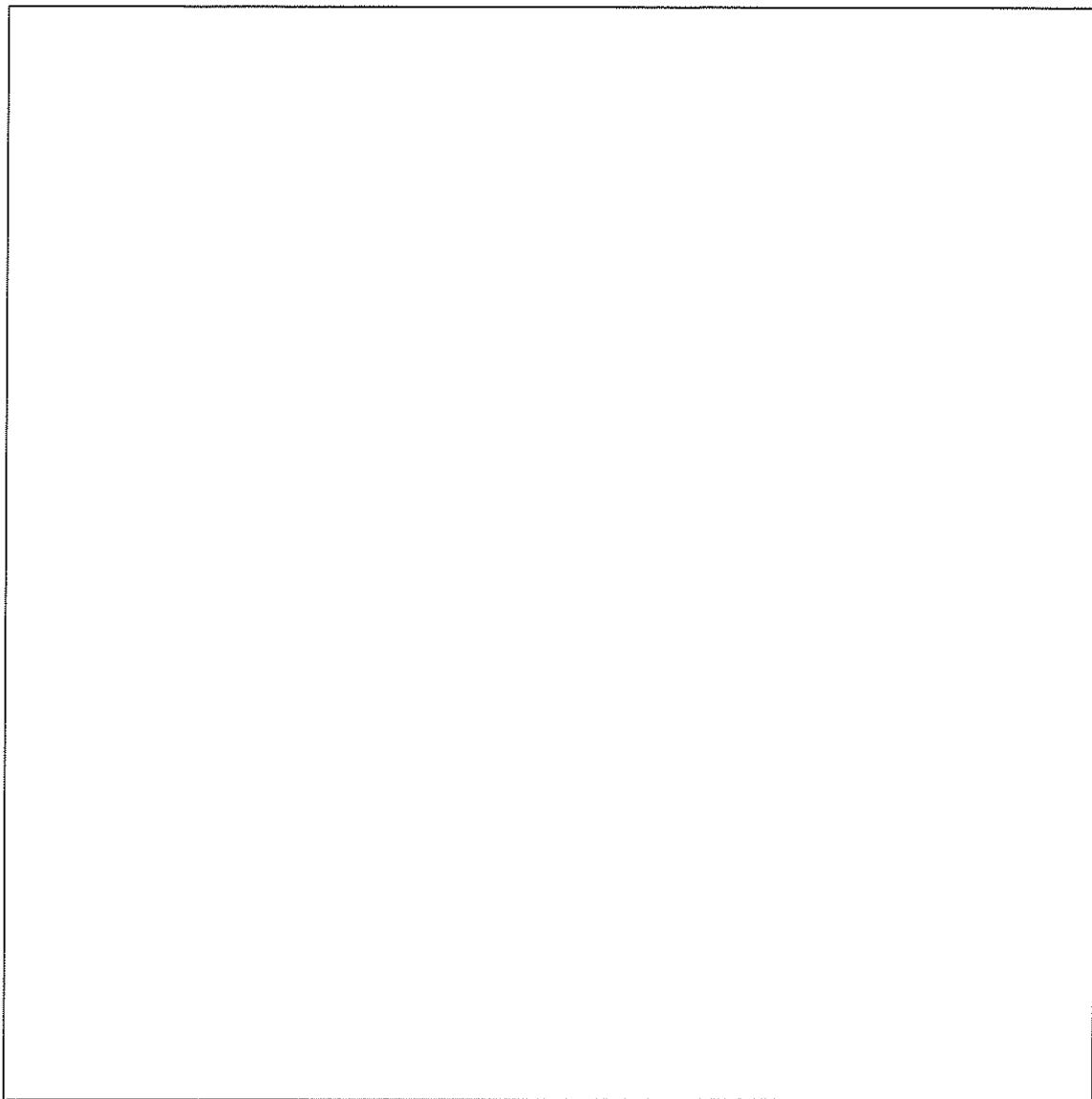


2017 年 6 月撮影

(3枚目／3枚中)

■別紙2

③国際子ども図書館（旧帝国図書館）



出典：

https://upload.wikimedia.org/wikipedia/commons/1/1c/International_Library_of_Children%27s_Literature.jpg

平成31（2019）年度
大阪大学大学院文学研究科（修士課程／外国人留学生選抜）入学者選抜試験問題
文化動態論専攻 文学環境論コース 専門試験

[問題用紙は **2** 枚です。]
(1枚目／**2**枚中)

I 次の英文を読み、後の問い合わせに答えなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は以下のとおりです。

出典：Eagleton, Mary (ed.): *Feminist Literary Theory*.
Oxford: Blackwell 1986, p.88 / 1.1-26.

(イ) 括弧「」内を日本語に訳しなさい。

(ロ) ここで指摘されている女性と小説の関係について、あなた自身の研究上の
関心や立場から自由に論じなさい。

II 次の文章は、川端康成『春の小説』に収められた「化粧」(初出:『文藝春秋』一九三一年四月号)と題する
テクストの全文です。これを読んで、後の問いに答えてなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお出典は次の通りです。

川端康成『春の小説』(一九八九年、新潮文庫)三八三—三八五頁。

(2枚目ノ/2枚中)

- (イ) 傍線A「二つの廻の間の空地」が物語の中でどのような意味を持っているか、論じなさい。
(ロ) 傍線B「その恭が私に植えつけた女の惡意」とは何か、説明しなさい。